



iMac Intel 21.5インチ EMC 2308デュアルドライブのインストール

iMacに2番目のドライブを追加するとスピードの改善、ストレージの拡大や新しいソフトウェアを...

作成者: Brittany McCrigler



はじめに

iMacに2番目のドライブを追加するとスピードの改善、ストレージの拡大や新しいソフトウェアをインストールした際にもたらされる障害を軽減できるなど、様々な利点があります。このガイドを使って、iFixit製光学ドライブベイエンクロージャーを使って取り付けます。



ツール:

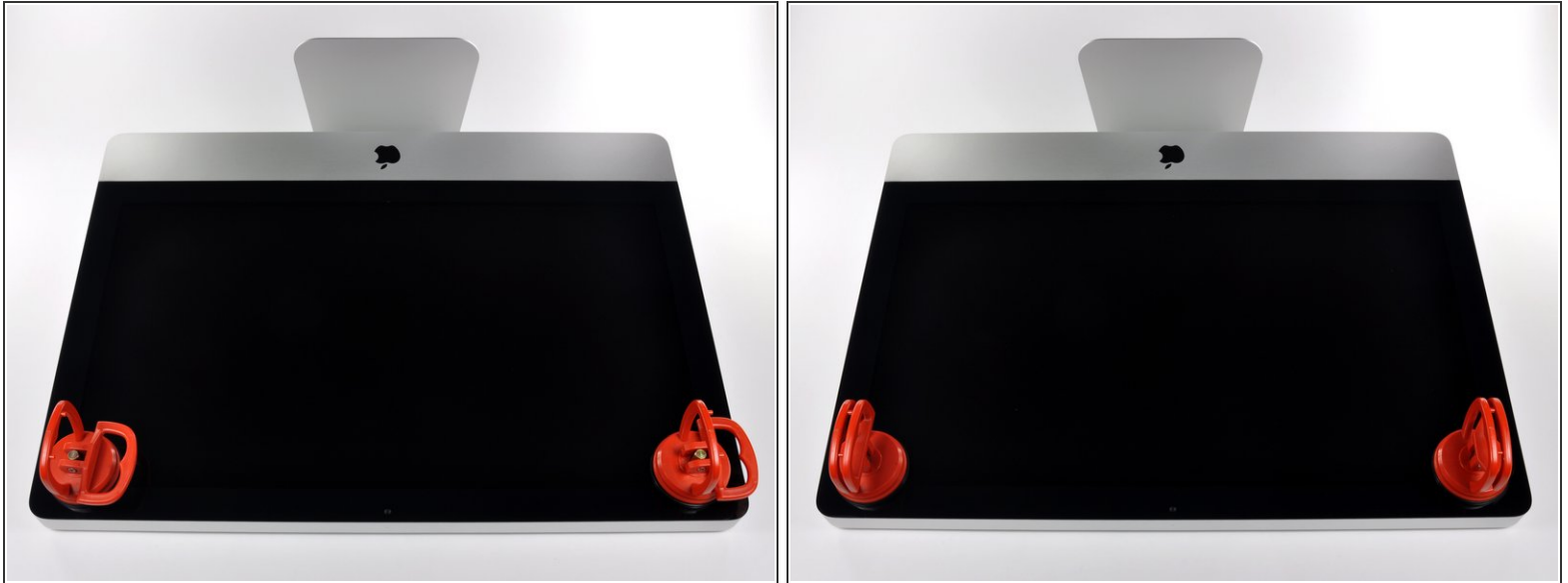
- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- プラスクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- T10 トルクスドライバー (1)



部品:

- iMac & Mac mini Dual Drive Enclosure (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ① 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてください。
- ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- ① iFixitが販売している[吸盤カップ](#)を取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
- 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き取ってください。

手順 2



- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
- ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。

☑ 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

手順 3 — ディスプレイ



- アウターケースからディスプレイを固定している8 mm T10トルクスネジを8本外します。

① 最後の2枚の画像はディスプレイ両側の詳細です。

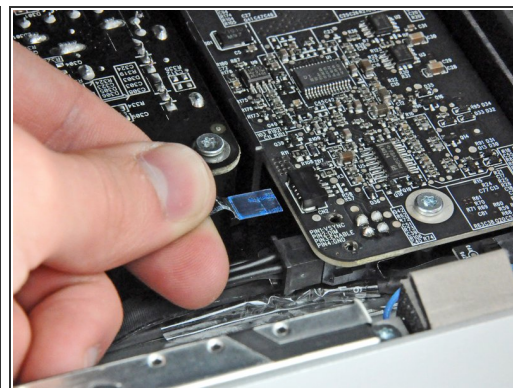
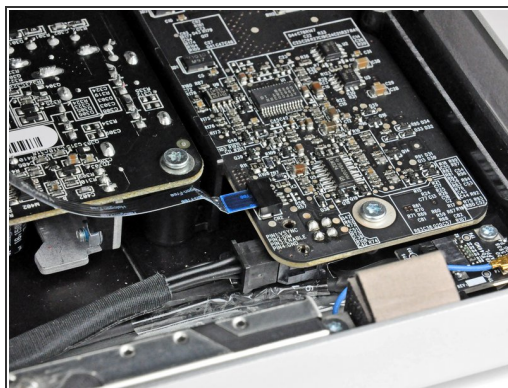
手順 4



- アウターケースからディスプレイ上部端をわずかに持ち上げます。

⚠ あまり高く持ち上げすぎないでください。ロジックボードとディスプレイは数本のケーブルで繋がったままです。

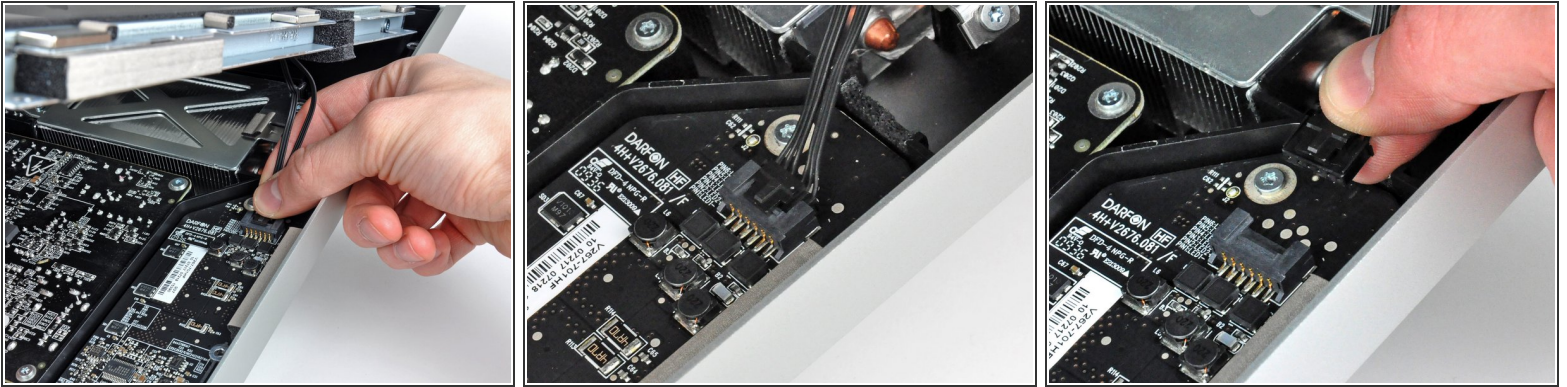
手順 5



- iMacの左上隅付近にあるLEDドライバボードのソケットから垂直の同期リボンケーブルを引き出します。

i 垂直の同期リボンケーブル端はZIFになっていますが、ソケットにはロックや固定フラップが付いていません。ケーブルをソケットからiMacのオプティカルドライブ側に引き抜いて、LEDドライバーボードから外します。

手順 6



- LEDバックライト電源ケーブルをLEDドライバボードから接続を外すため、ディスプレイをアウターケースから外します。
- ⓘ コネクタをソケットから引き離しながら (iMacの下端に向かって) ロック機構を押し下げて、LEDバックライト電源ケーブルの接続を外します。

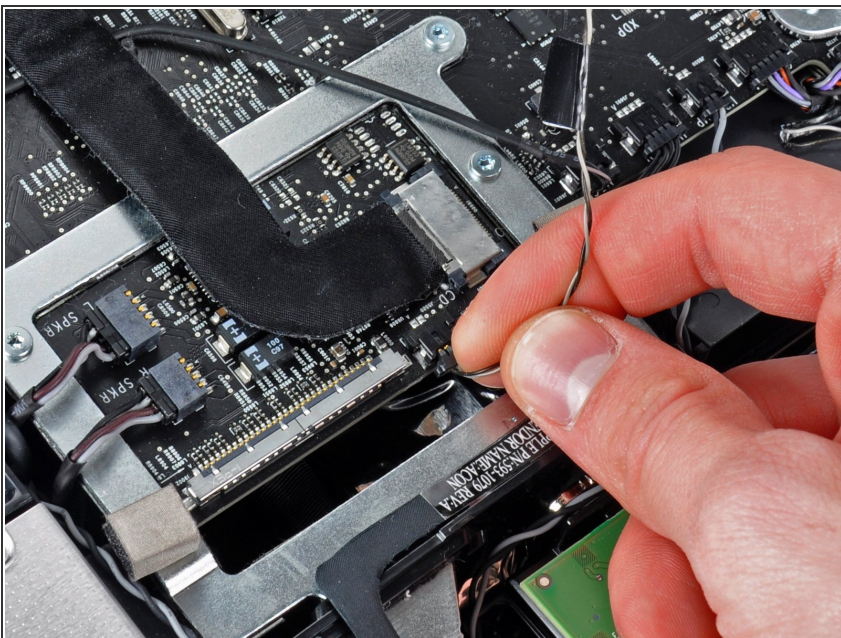
手順 7



- ロジックボード上のソケットからディスプレイデータケーブルコネクタの接続を外すため、2つのコネクタケーブルのアーム両側を掴みます。
- ディスプレイデータケーブルのコネクタを、ロジックボードのソケットから引き抜きます。

⚠ このケーブルは簡単にダメージが入ってしまうため、ケーブルの接続を外す時、再接続するときはご注意ください。

手順 8



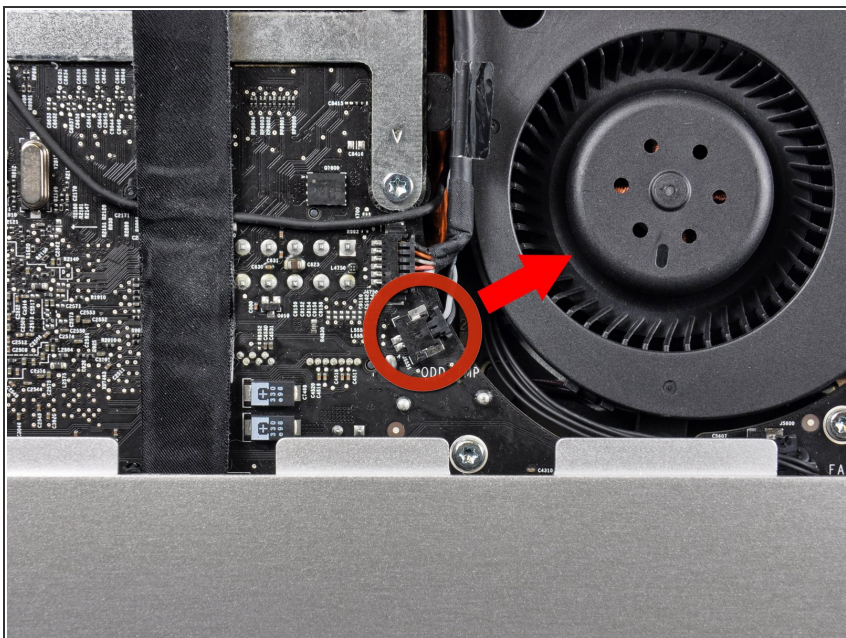
- ロジックボード上のソケットからLCDサーマルセンサケーブルのコネクタを外します。
- i** 作業完了後に、ファンがフルスピードで回転している場合は、この接続またはハードドライブのサーマルセンサケーブルを点検してください。

手順 9



- iMacの上部端に向けて、ディスプレイを丁寧に引き抜いてください。そしてアウターケースから持ち上げて取り出します。作業中、ケーブルが引っかかっているか確認してください。

手順 10 — 光学ドライブ



- ロジックボード上のソケットから光学ドライブサーマルセンサのコンネクターを引き抜きます。

手順 11



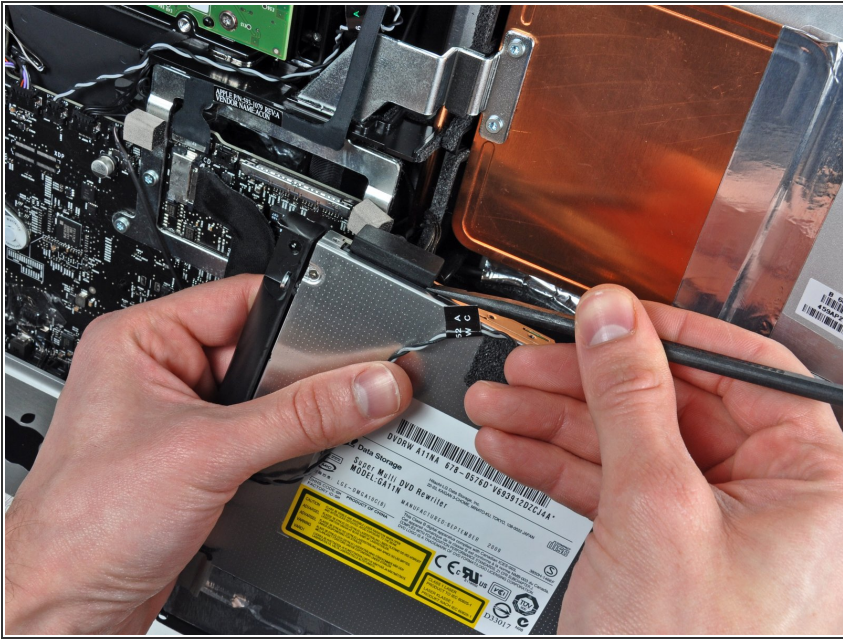
- アウターケースに光学ドライブを固定している9 mm T10トルクスネジを4本外します。

手順 12



- 光学ドライブの内側端を持ち上げ、ロジックボードに取り付けられたフレームの周囲に付けられたコネクタを解きながら外します。
- 光学ドライブケーブルの接続を外すため、アウターケース端にあるマウント用ピンから光学ドライブを慎重に引き抜きます。

手順 13



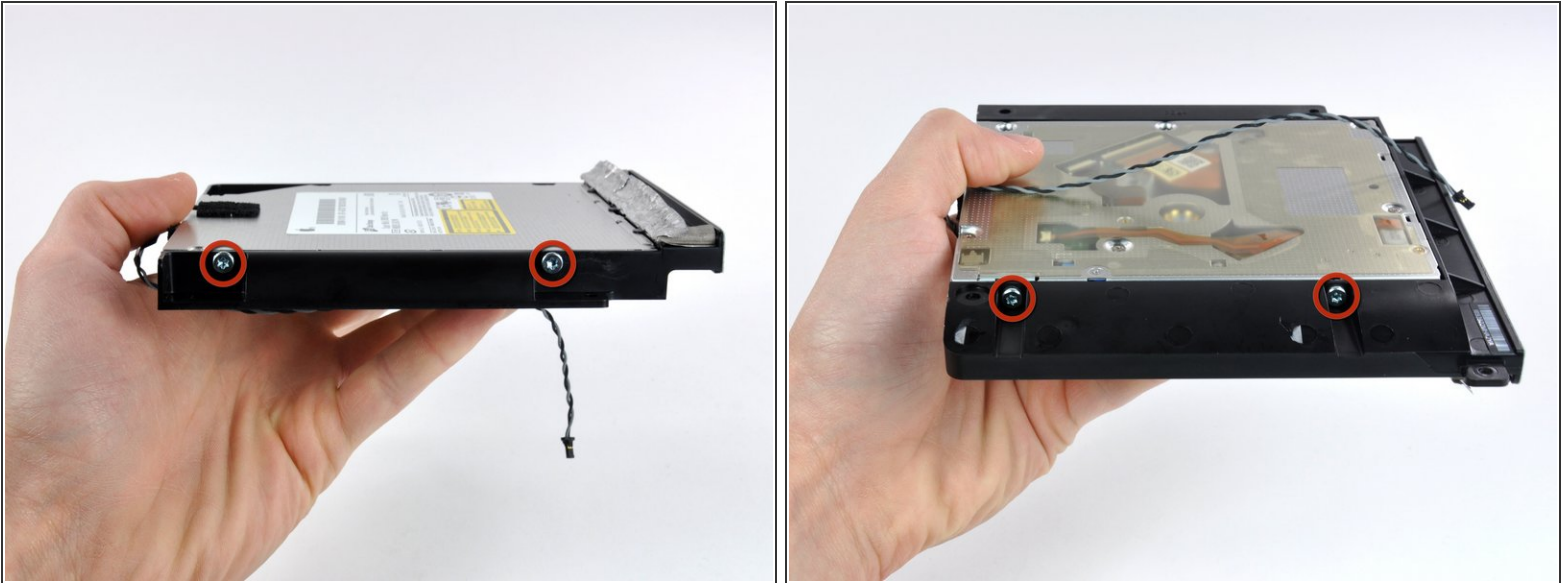
- スパッジャーの平面側先端を使って、光学ドライブケーブルの接続を外します。

手順 14 — 光学ドライブ



- ❗ 光学ドライブブラケットからEMIテープ全体を剥がす必要はありません。光学ドライブのボディにつけられた赤色でハイライトされた部分のみを剥がしてください。
- 赤色でハイライトされたアルミテープ部分のみを剥がします。残りは黒い光学ドライブブラケットに装着したままにします。

手順 15



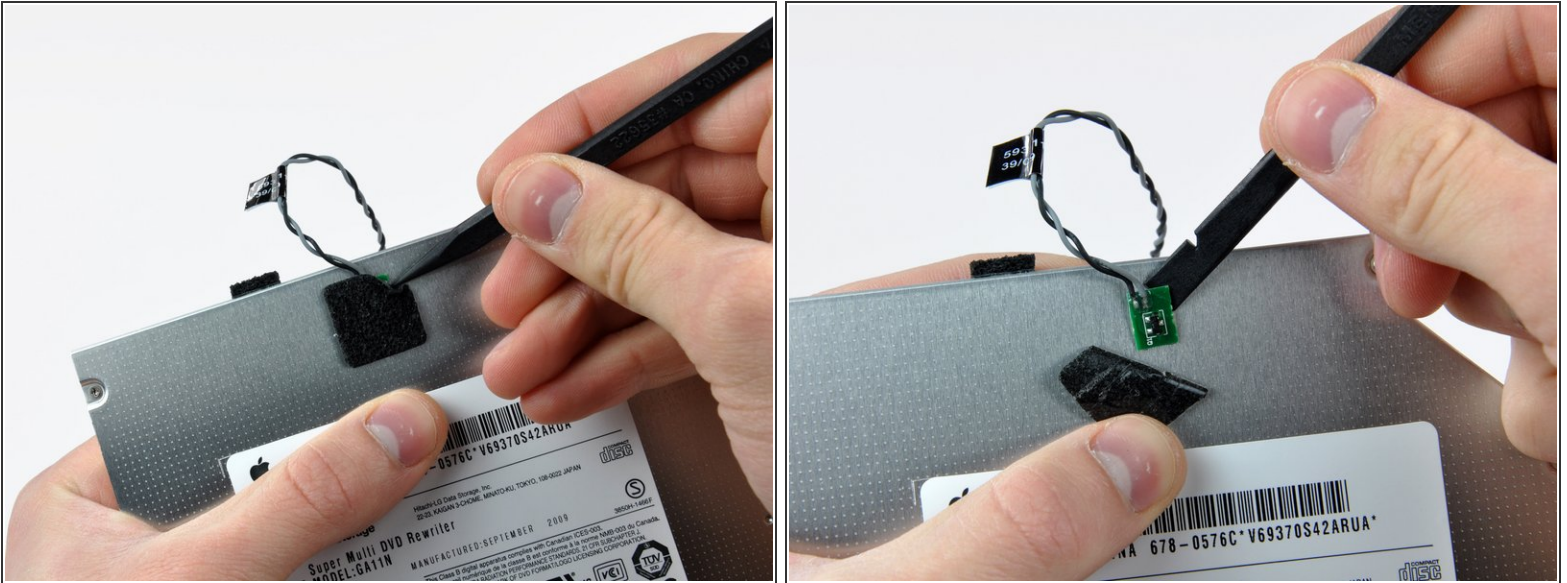
- 光学ドライブの両側からT10トルクスネジを2本ずつ(計4本)外します。

手順 16



- ① 必要に応じて、スパッジャーの先端を使って光学ドライブの底につけられた光学ドライブブラケット用のスロットに押し込んで、ブラケットのタブを外します。
- 光学ドライブブラケットを光学ドライブからわずかに回して外します。
- 光学ドライブブラケットを光学ドライブのオープンエンドから引き離します。タブが引っ掛からないようにご注意ください。

手順 17



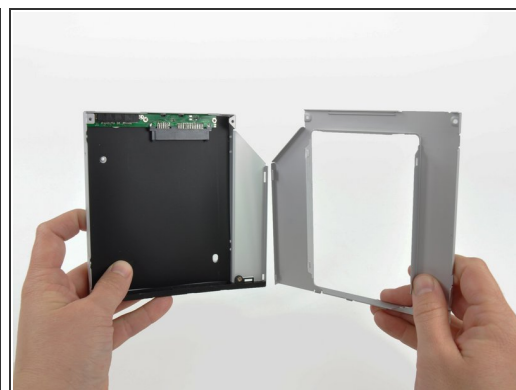
- スパジヤーの先端を使って、光学ドライブサーマルセンサを覆っているフォーム製テープの一部分を剥がします。
 - スパジヤーのフラットエンドを使って、サーマルセンサを光学ドライブに固定している接着剤を丁寧に剥がします。
- ☒ 光学ドライブ内部にディスクや他の異物が詰まっている場合は、この[ガイド](#)を参照して問題を解消しましょう。

手順 18 — 光学ドライブエンクロージャーフェイスプレート



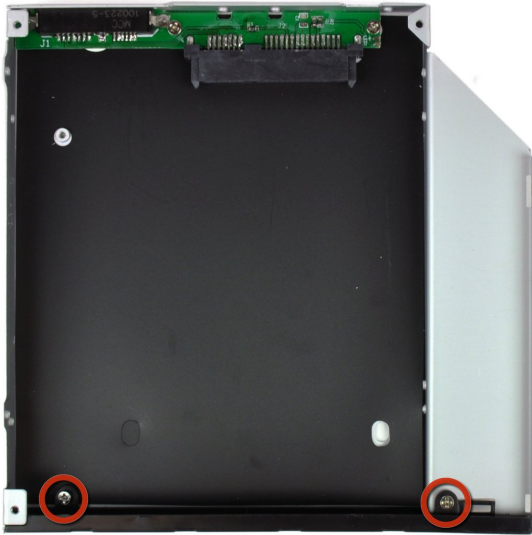
- 光学エンクロージャーベイから3.0 mm #0 プラスネジを3本外します。

手順 19



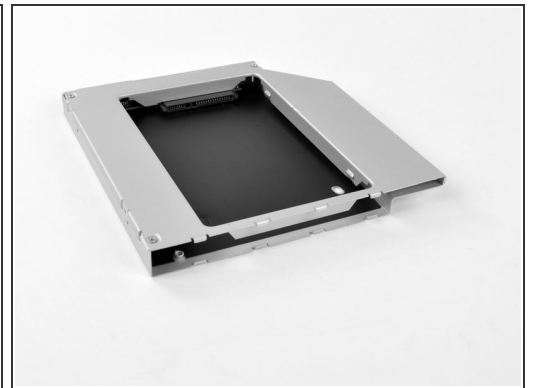
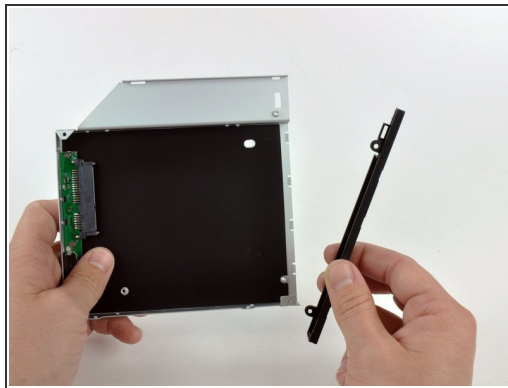
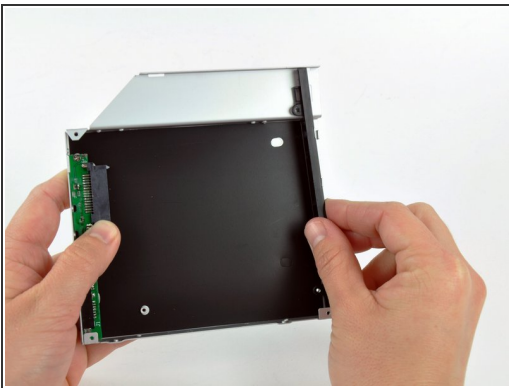
- 左側端より作業を始め、光学エンクロージャーベイを引っ張って開きます。
- 続けてエンクロージャーの残り2つについても分離するまで引っ張って開きます。

手順 20



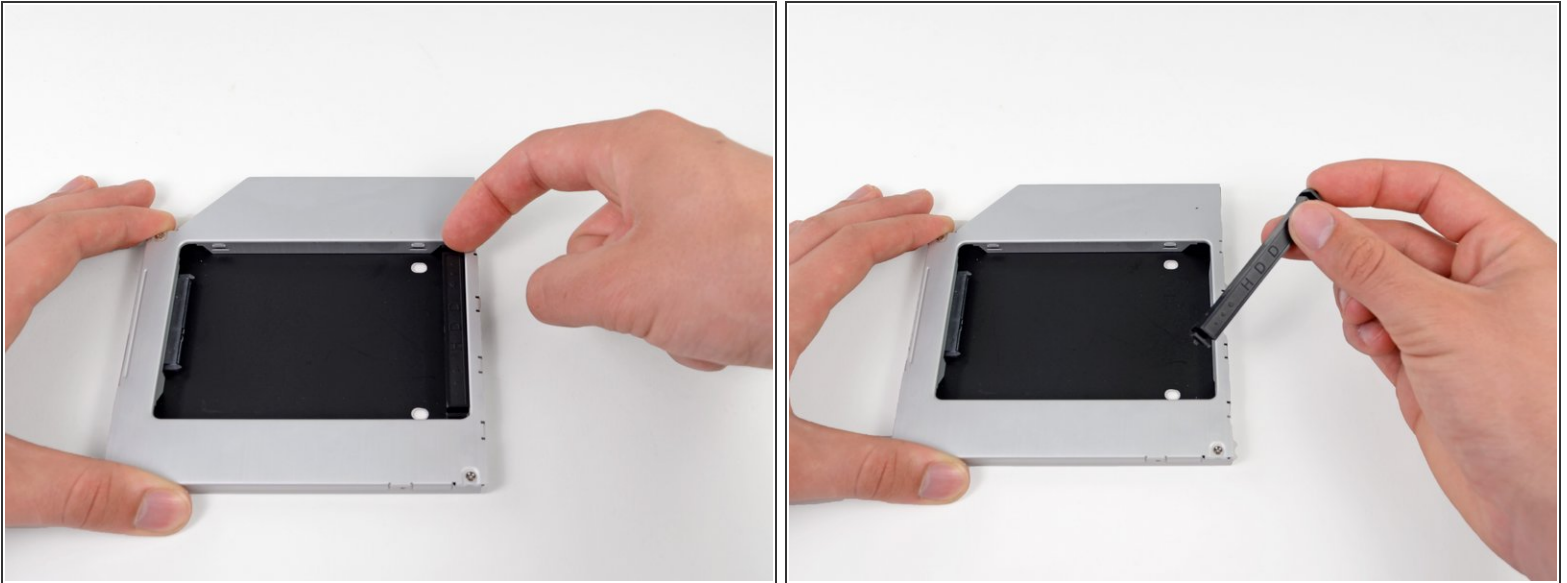
- 光学エンクロージャーベイにフェイスプレートを固定している3.0 mm #0プラスネジを2本外します。

手順 21



- 光学エンクロージャーベイから黒いプラスチック製フェイスプレートを持ち上げて、外します。
- ① フェイスプレートもしくは2本のプラスネジはこれで必要ありません。今後、エンクロージャーにフェイスプレートを再度取り付けたい時が出てくる場合があるかもしれません。その時のために保管しましょう。
- フェイスプレートなしで光学エンクロージャーベイを再組み立てします。固定するには、オリジナルの3.0 mmプラスネジを使用してください。

手順 22 — デュアルハードドライブ



- 光学ハードドライブエンクロージャベイ両側のクリップのいずれかを押し込みながら持ち上げて、エンクロージャから外したらプラスチック製ポジションナを取り出します。

手順 23



- エンクロージャにハードドライブを戻す前に、ハードドライブコネクタが裏側に向いているか確認してください。
- 慎重にハードドライブをエンクロージャのハードドライブスロットに装着します。
- 片手でエンクロージャをしっかりと持ちながら、もう一方の手でハードドライブをエンクロージャコネクタに押し込んで装着します。

手順 24



- ハードドライブがぴったりと装着できたら、ハードドライブをエンクロージャの底部に固定しながら、プラスチック製ポジショナを再挿入します。
- オリジナルの光学ドライブから取り外したケーブルを光学エンクロージャベイに再接続します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。